

久留米市立日吉小学校体育館・校区公民館消防分団施設等の 基本計画に関する提言

- ・ 標記の複合的な施設の再建計画に当たり、関係各位との意見交換を通して、具体的な計画案・建築図面を提示した。
- ・ 公共的な施設の計画策定に当たって、利用者の意向の把握や計画の段階でのいわゆる『住民参加』のあり方など、今後の久留米でのまちづくりに貴重な経験を積むことができた。

平成 18 年 11 月

久留米子育てまちづくり N P O
(社) 福岡県建築士会久留米支部
(社) 福岡県建設業協会

久留米市長 江藤守國殿
久留米市市議会議員 栗原伸夫殿
久留米市教育委員長 石川集充殿
久留米市立日吉小学校・校区公民館・第6消防分団・
校区まちづくり振興会 関係各位

平成18年11月
久留米子育てまちづくりNPO
理事長 河野泰治

日吉小学校体育館・校区公民館・消防分団施設等の基本計画に関する提言

序

老朽化や耐震強度不足による日吉小学校体育館・校区公民館・第6消防分団施設・老人憩いの家の同時再建計画にあたり、本NPOは設立の趣旨に沿って、本年8月以降の短期間に関係各位との意見交換、内部の検討会を精力的に行い数次にわたる「基本計画案」を提示してきた。結果的に市の当初提示の2階建てという一応の基本計画の方向が定まったことから、NPOとしての提言を纏めるものである。

基本計画案——NPOの活動

市の提示案（1階：消防分団・公民館・老人憩いの家、2階：体育館、延べ1,613㎡）に対して、校区PTAから地元の意向・意見の交流・反映する場を求めて、本NPOへ協力助言が要請された。校区まちづくり推進協議会、公民館、消防分団、小学校校長・教頭・教務主事・PTA会長などの関係者との協議から、①提示された案に改善を盛り込んだ2階建て案と ②現状に沿った平屋の体育館と運動場の南に平屋建ての公民館・老人憩いの家を配し、日当たりの良い子どもと高齢者の交流拠点、さらには地域のコミュニティの核を目指すNPOの推薦案とを合計6案提示した。理解を助けるため2階建て案と平屋案との対照表も作成し意見の交換を行った。

一応の結論

2階建てという市の提示案の改善案を、NPO会員の多くの不満を残しながら基本計画案とし了解した。決定的なのは ②平屋案における小学校屋外運動場面積の縮小にある。公民館・老人憩いの家の平屋化に伴う児童との交流・南面の日当たりと歩行者と対話などの多くのメリットと2階体育館アリーナからの振動や騒音問題などなど検討に値する課題を残したまま、関係機関間の意見交換ひいては校区まちづくりへの展開までには至らなかった。

本計画の特質と今後の子育てまちづくり

本計画には久留米市での公共施設計画をめぐる基本的な課題が含まれていると考えられる。

- 1 4種の施設機能・管理運営設立主体を異にする施設群について、それぞれの機能を充実しつつ重複するホールや廊下、便所などをまとめ、さらに相互に利用しあう・交流しあうことによる『複合施設』としての効果を生み出す絶好の機会である。今後全国的にこうした計画の増加が予想されるが、久留米市では初めての機会であろうと思われる。
- 2 建設・実施計画に向けての計画期間の短さや、地域住民・利用者の声とはきり離れて、「実行を予定した計画案」が先ずありきで一人歩きするという、従来型の計画システムとなった。
- 3 さらに、本計画は日吉小学校の敷地・校舎全体を視野に入れた『長期マスタープラン』の基に策定されるべきで、とりわけ教室群の計画と例えば仮設の学童保育所やプールなどとの関連が決定的に大切になる。計画の順序流れを策定することが、本来の計画の基本であり、この点を欠いた今回の計画案作りそのものが、基本から逸脱していたといわざるを得ない。
- 4 わずかに本NPOの介在によって、校区・地域社会に密着した公共施設の計画に関係者（住民）の声・要望・意見を〈限界はありながらも多くの課題・教訓を明らかにしつつ〉反映させた。こうしたケースの嚆矢と位置づけられよう。
- 5 久留米市における公共施設、とりわけ公民館や老人憩いの家、小学校などの地域住民の日住生活の核となるコミュニティーセンターの基本計画について。最終的な利用者の声を計画作りに反映する仕組みを構築することが、完成後の活発な活用、さらにはその維持管理への参加などを創出し、生き生きとした地域住民の生活の拠点として成育していくであろう。また防災の拠点ともなろう。

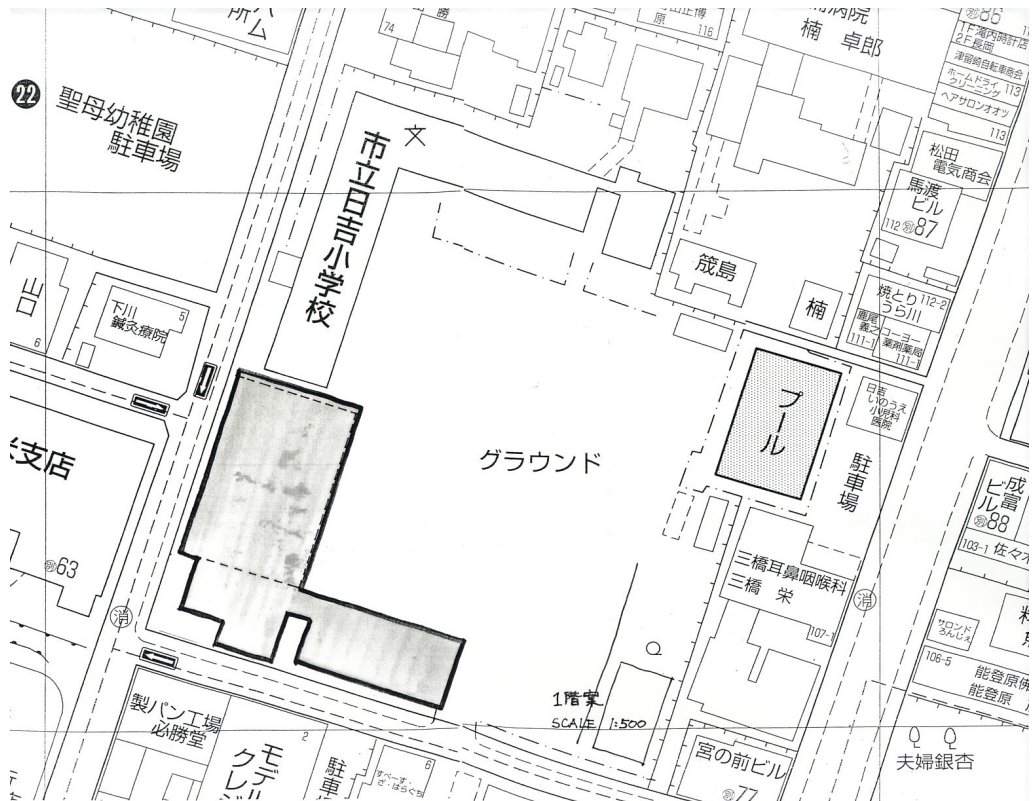
基本計画をこうした契機に位置づけるには、基本計画策定までの『期間』や住民参加を形式ではなく実りあるものとしていく『仕組み』作りが不可欠である。

付記

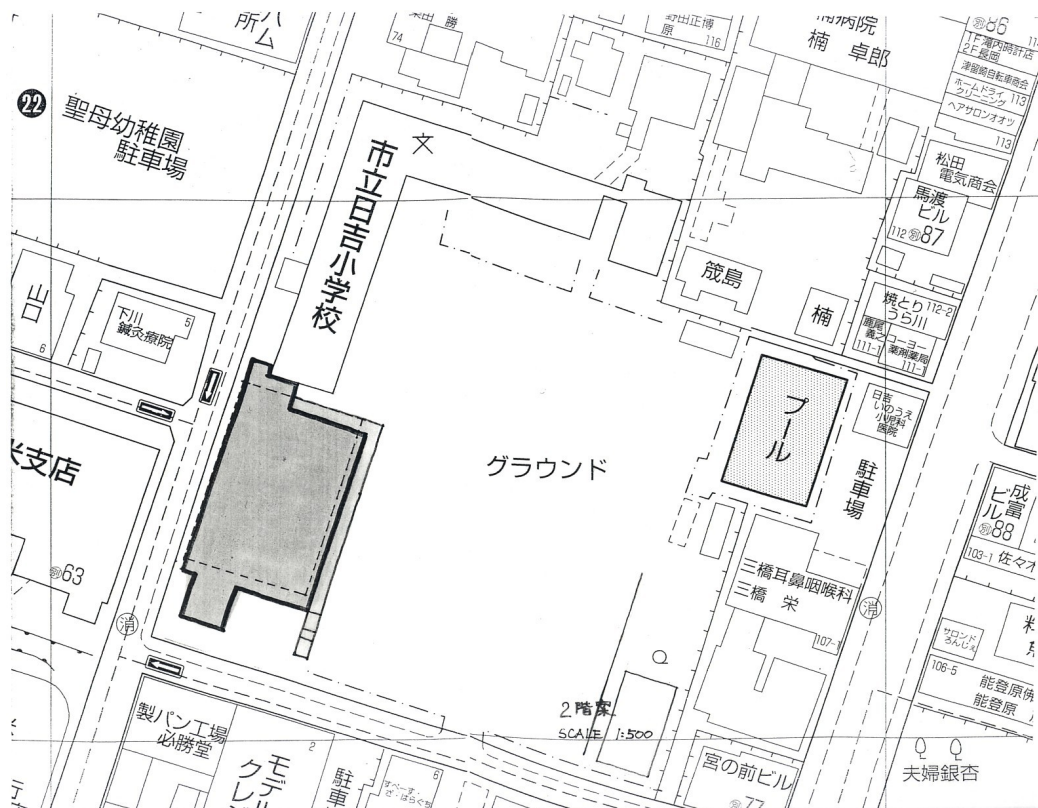
本課題に対して日吉校区にかかわる実によくの方々のご尽力を得た。お名前は省かせていただきますが、これからの久留米子育てまちづくりを展望する機会と見通しの明るさを示していただきました。末尾ながら謝意を表します。

計 画 案

1. 計画案配置図



平屋案(F案)



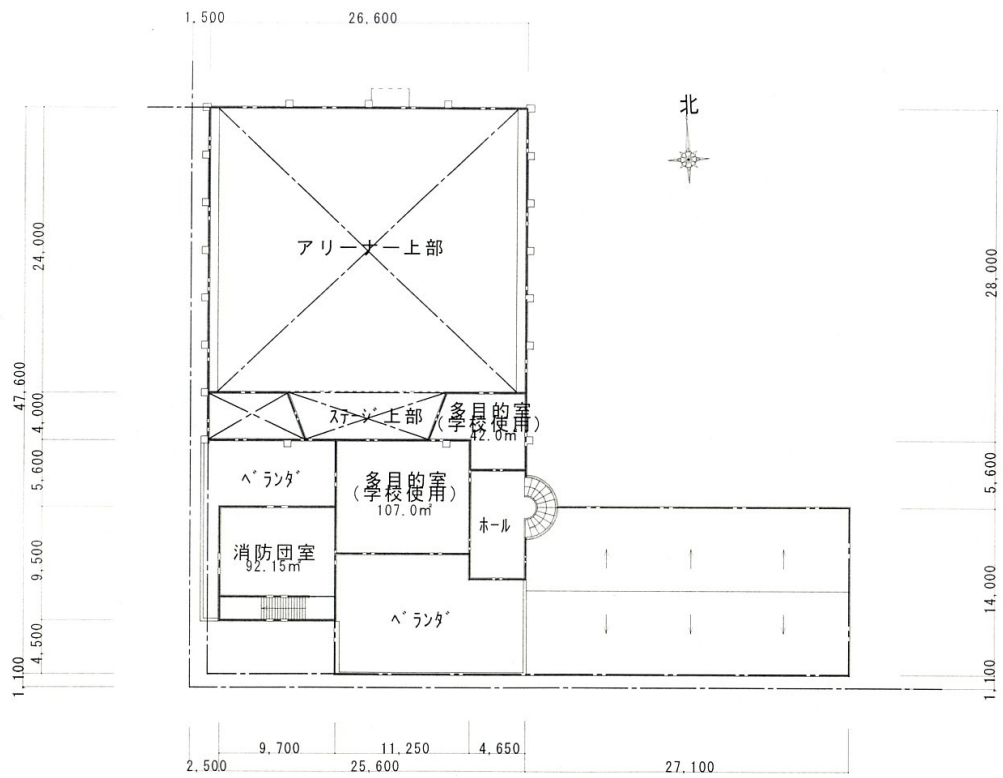
2階建て案(D案)

2. 比較表:平屋案 vs.2階建て案

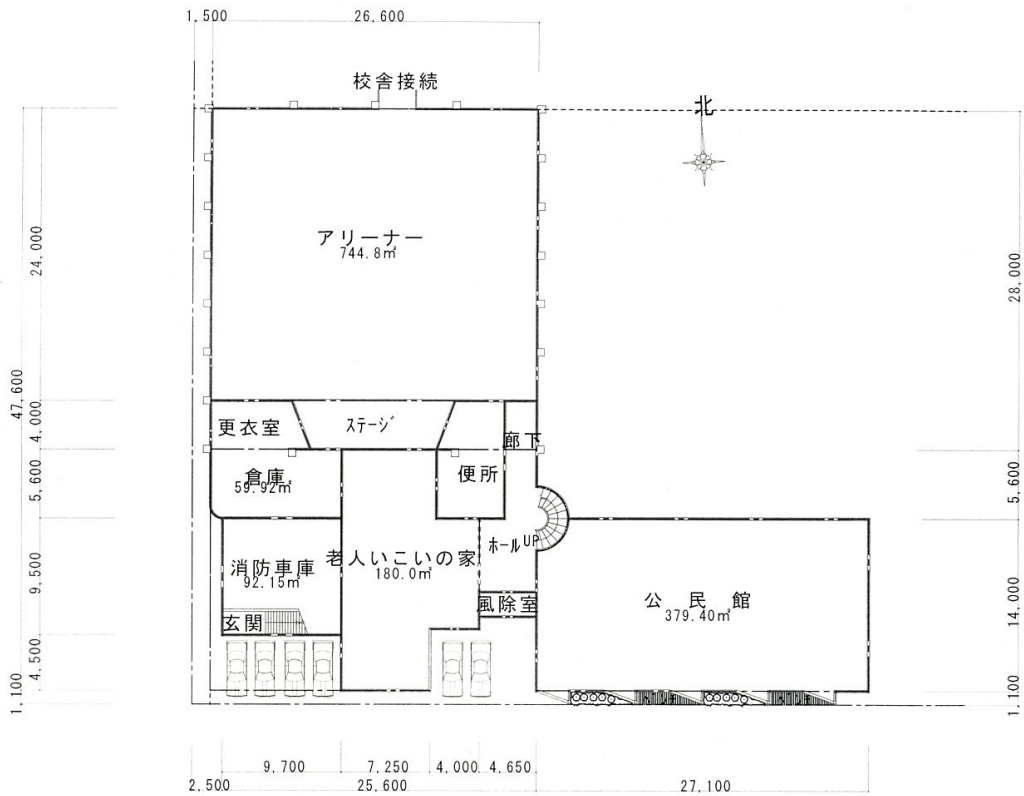
次の表を11月2日、日吉小学校において、校長先生、教頭先生をはじめとする先生方に提示し、平屋案と2階建て案の詳細な比較を行った。

	平屋案(体育館平屋)	2階建て案(体育館2階、公民館1階)
体育館からの避難	直接地上に避難可能。	ベランダに出た後、地上へ降りるため、困難。
非常口の設置	様々な方向に非常口が設置可能。	ベランダのある場所に限られる。
体育館への出入り	地上から直接出入りが可能。	階段が必要。
物品の搬出入	比較的簡単。	EVがないために、非常に困難。
バリア・フリー	基本的に問題なし。	スロープやEVが無いため問題あり。
地域住民の利用	1階なので利用しやすい。	バリア・フリーではないので、利用しにくい。
公民館との連携	同一階にあるので、相互利用が行いやすい。	1階と2階で分離しているので、連携が多少困難。
災害時の避難所	問題なし。但し、水害時が多少問題。	バリア・フリーではないので問題あり。
グランド面積への影響	グランド面積が減少する。	グランド面積への影響はすくない。
建設コスト	平屋建なので安価となる。	体育館を2階に上げることで高価となる。
階下への騒音	問題なし。	騒音や振動が予想される。

3. A案:体育館1階(一部2階)+公民館1階案、(10月30日提示)

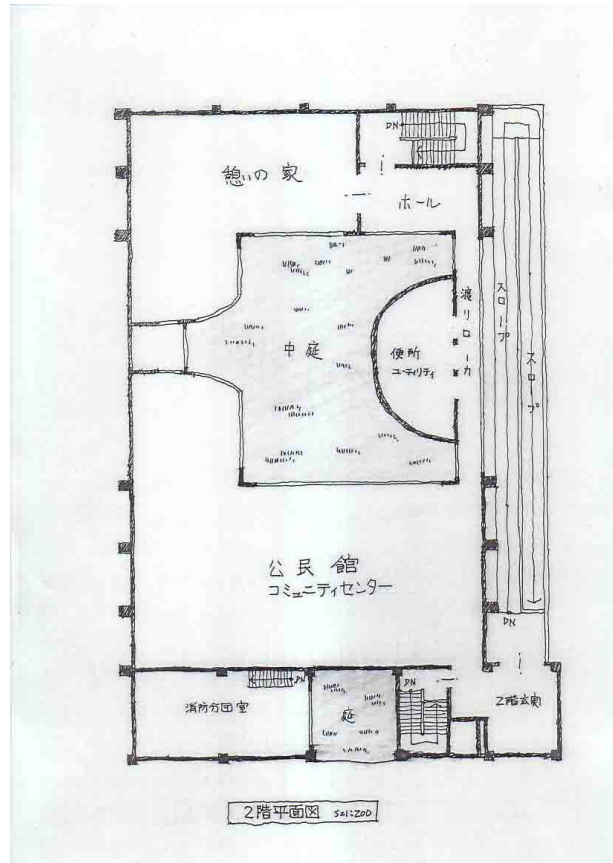


2 階平面図

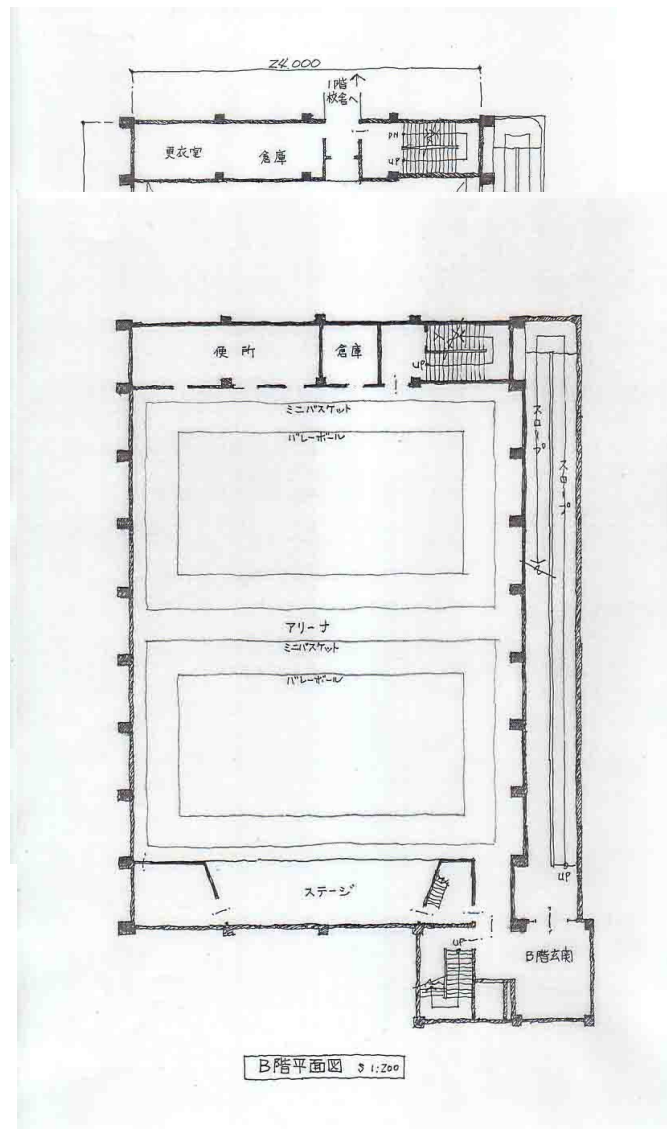


1 階平面図

4. B案:体育館1階(地階)・公民館2階案、(10月12日提示)

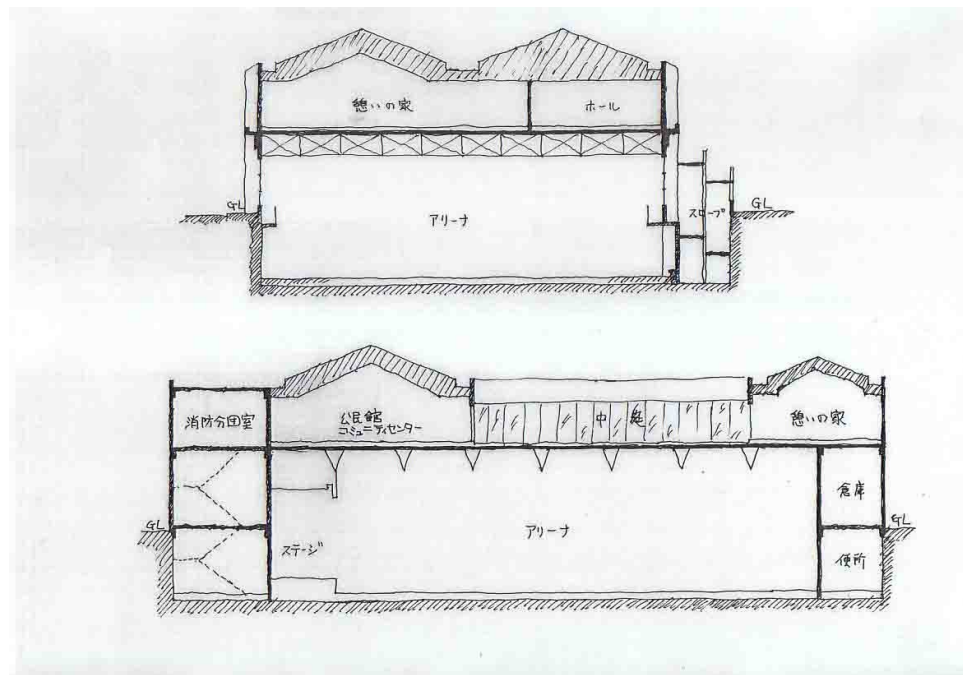


2 階平面図



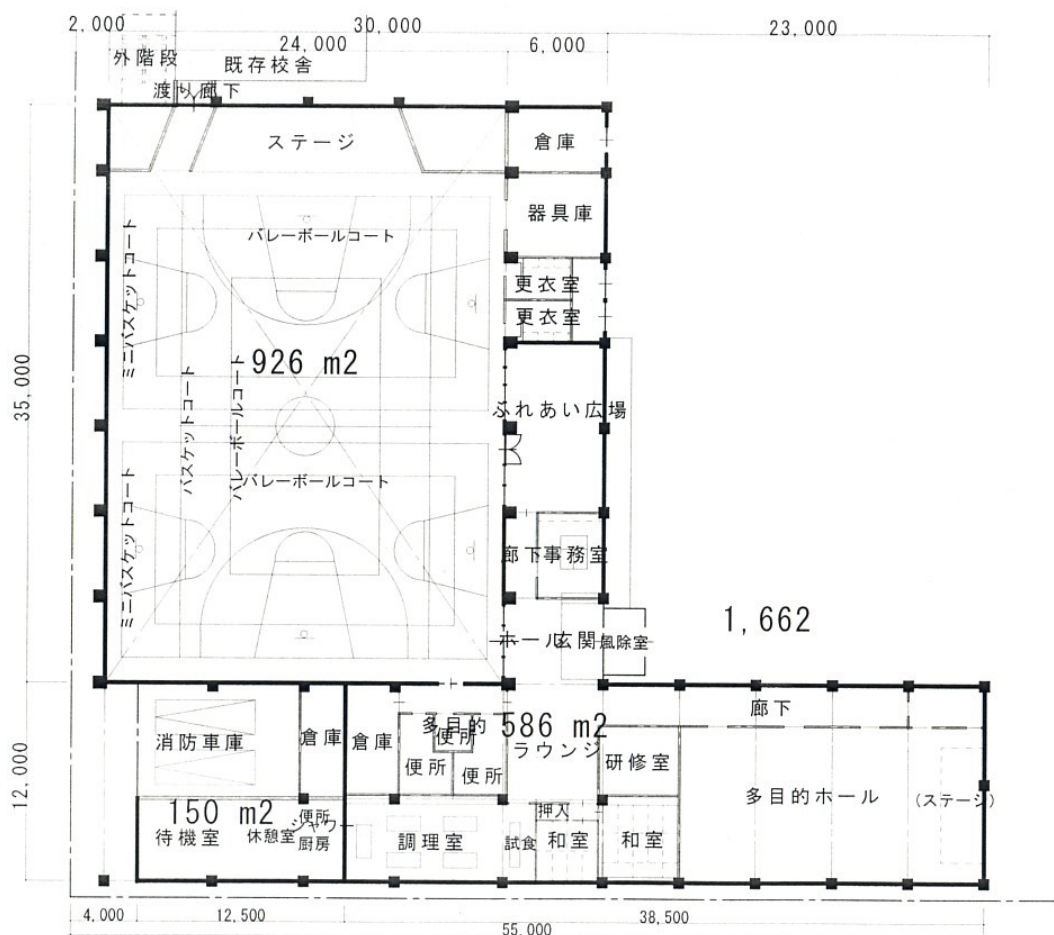
1階平面図

地下1階平面図



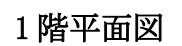
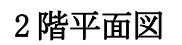
断面図

5. C案:体育館1階・公民館1階案、(10月30日提示)

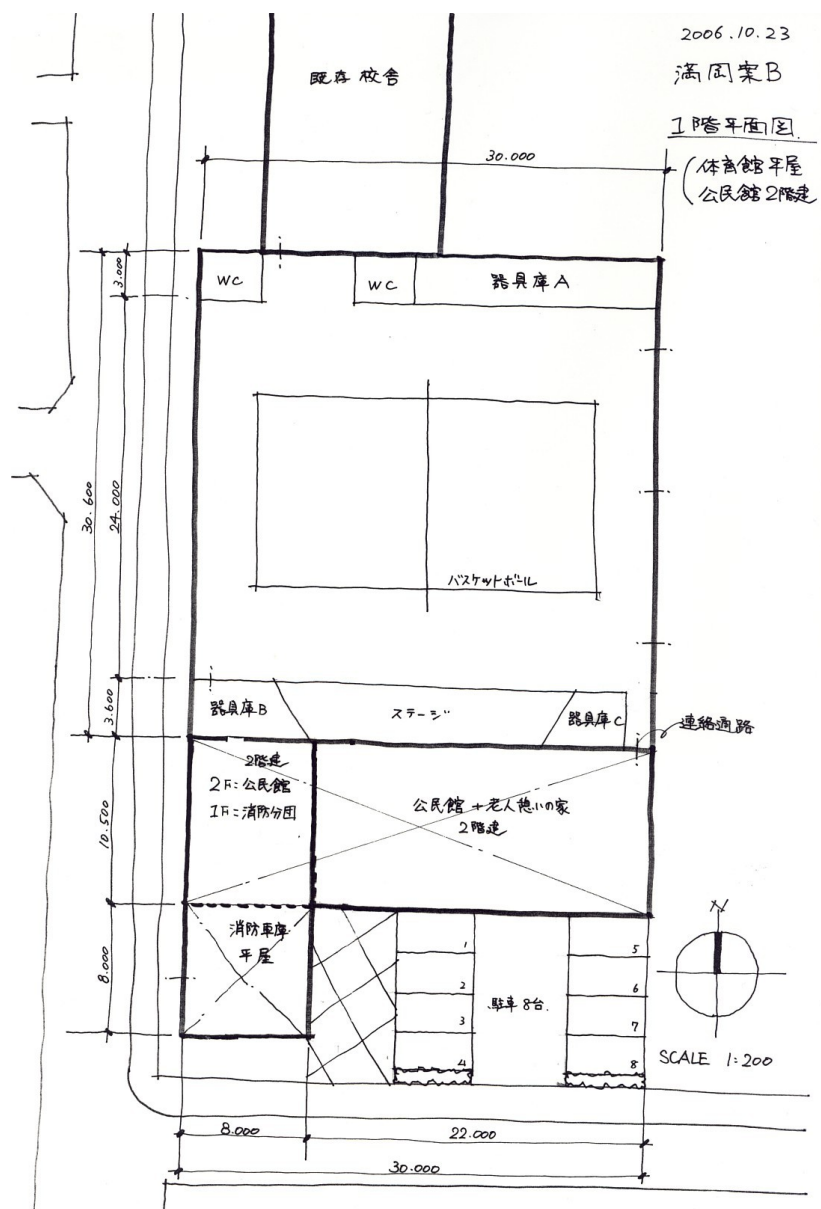


1 階平面図

6. D案:体育館2階・公民館1階案、(10月23日提示)

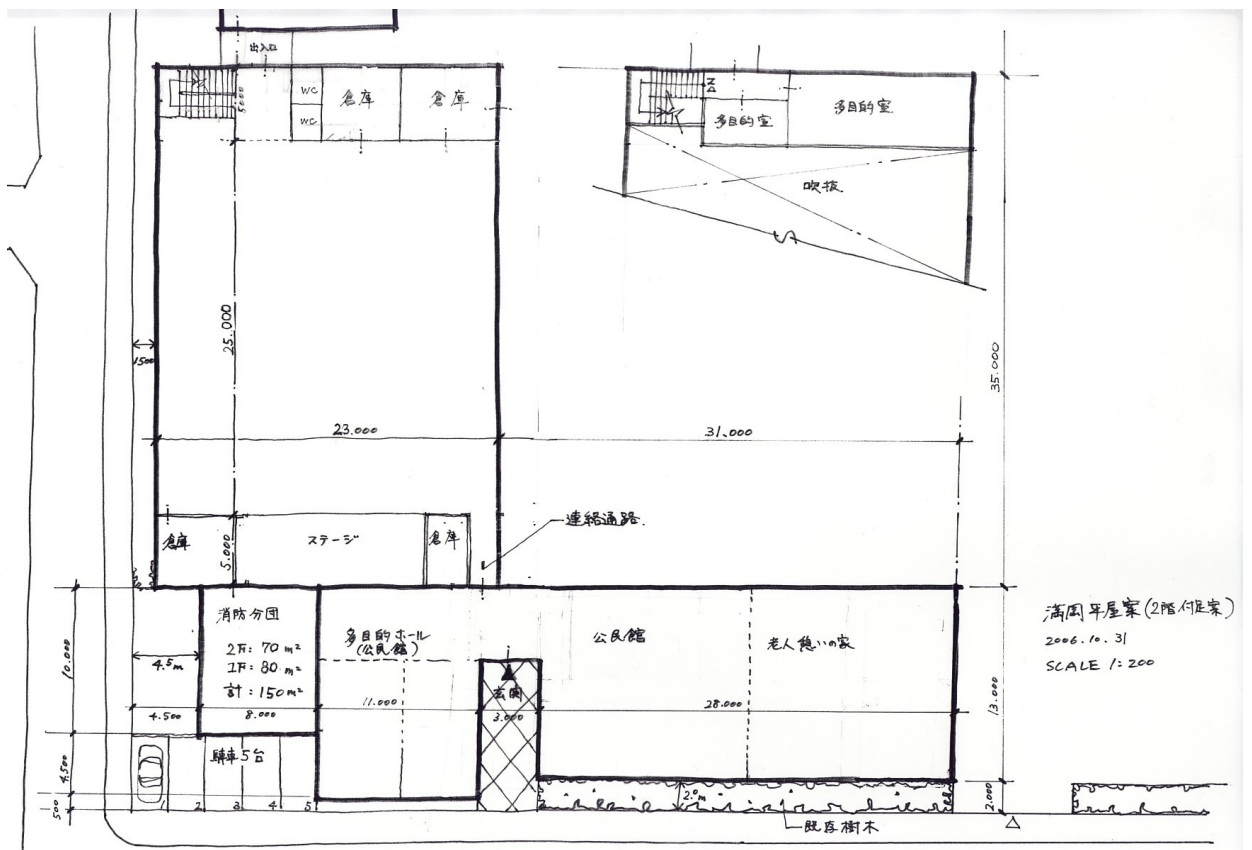


11

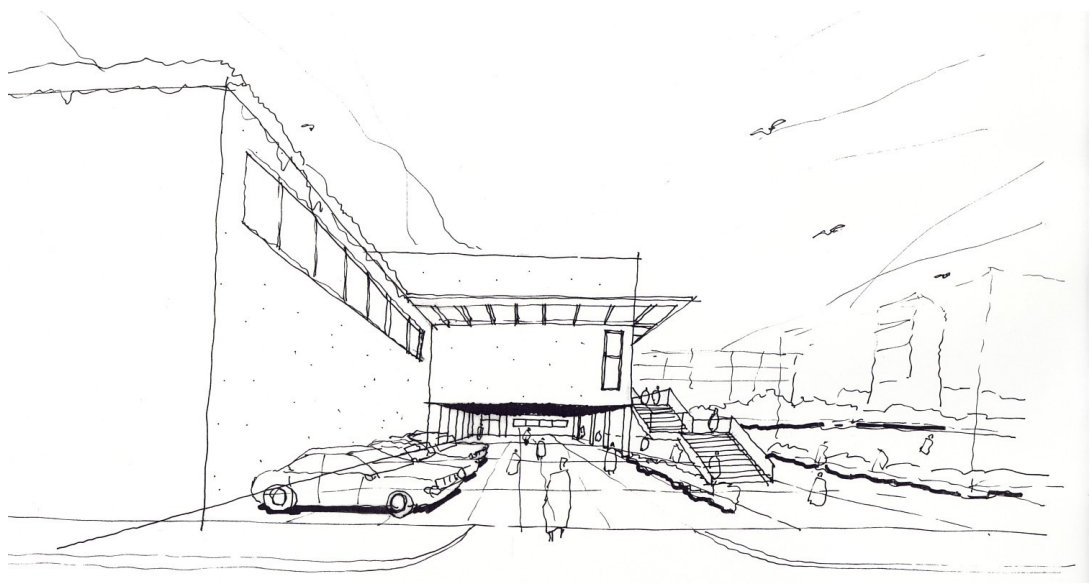


平面図

8. F案:体育館1階・公民館1階、(10月30日提示)



平面図



D案:完成イメージ、(10月12日提示)